

インフルエンザ快復届出書

平成 年 月 日

年 組 児童名

保護者名

印

このたび、インフルエンザに感染していると病院で診断されましたので報告します。

1. 症状出現日 平成 年 月 日 ()
2. 診 断 日 平成 年 月 日 ()
3. 医療機関名 ()
4. 診 断 名 インフルエンザ

簡易キット	使用無し	A	B	陰性
-------	------	---	---	----

※どちらかに○をしてください。

- ※1 病院から発行された「診断書(証明書)」を使用しても構いません。
- ※2 「インフルエンザ快復届出書」を使用する場合は、受診を証明できる病院発行の書類（インフルエンザ簡易キットによる検査結果、インフルエンザ治療のための薬の処方箋、領収書のコピー等）を裏面に添付して下さい。

平成24年4月1日付けで学校保健安全法施行規則第19条第2項が改正され、これまでの「解熱した後二日を経過するまで」から「発症した後五日を経過し、かつ、解熱した後二日（幼稚園児以下は三日）を経過するまで」に変わりました。

※発症(発熱)した日の翌日から1日目と計算し、5日間は出席停止の扱いになります。

下記のとおり、解熱後2日を経過しましたので、出席停止措置の中止をお願いいたします。

	体温測定月日(曜日)	測定時間(午前): 体温	測定時間(午後): 体温
1	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
2	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
3	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
4	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
5	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
6	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度
7	月 日 ()	午前 時 分: 度	午後 時 分: 度

(発熱期間が長く、解熱後2日が記録できない場合は、裏面にご記入下さい。)